

4 1 [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]



(左欄は記入しないでください。)

令和5年度 中小企業労働事情実態調査ご協力のお願い

中小企業団体中央会では、中小企業における労働事情を的確に把握し、適正な労働対策を推進することを目的に、本年度も全国一斉に標記調査を実施することとなりました。

つきましては、ご繁忙の折誠に恐縮ですが、趣旨をご理解いただき、調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年度 中小企業労働事情実態調査票

調査票記入の手引き

調査時点：令和5年7月1日 調査締切：令和5年7月14日



記入についてのお願い

- ◇秘密の厳守
◇ご記入方法
◇お問合せ先

佐賀県中小企業団体中央会 労働部
〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階
電話 0952-23-4598 FAX 0952-29-6580

貴事業所全体の概要についてお答えください。

Table with columns: 貴事業所の名称, 所在地, 記入担当者名, 電話番号, FAX番号, 業種. Includes a list of 19 industry categories.

設問1) 現在の従業員数についてお答えください。

- ① 令和5年7月1日現在の雇用形態別の従業員数(役員を除く)を男女別に枠内にご記入ください。
また、「前年比」の欄は、昨年と比べて「増加した=増」「変わらない=不変」「減少した=減」のいずれかに○を付けてください。

Table for employee count with columns: 正社員, パートタイマー(常用)※1, パートタイマー(非常用)※2, 派遣※3, 嘱託・契約社員, その他※4, 合計. Rows for Male/Female and Previous Year Comparison.

**設問2) 経営についてお答えください。**

① 現在の経営状況は1年前と比べていかがですか。(1つだけに○)

- |        |              |        |
|--------|--------------|--------|
| 1. 良 い | 2. 変 わ ら な い | 3. 悪 い |
|--------|--------------|--------|

② 現在行っている主要な事業について、今後どのようにしていくお考えですか。(1つだけに○)

- |         |         |        |        |                             |
|---------|---------|--------|--------|-----------------------------|
| 1. 強化拡大 | 2. 現状維持 | 3. 縮 小 | 4. 廃 止 | 5. その他 (                  ) |
|---------|---------|--------|--------|-----------------------------|

③ 現在、経営上どのようなことが障害となっていますか。(3つ以内に○)

- |                     |                   |                  |
|---------------------|-------------------|------------------|
| 1. 労働力不足(量の不足)      | 2. 人材不足(質の不足)     | 3. 労働力の過剰        |
| 4. 人件費の増大           | 5. 販売不振・受注の減少     | 6. 製品開発力・販売力の不足  |
| 7. 同業他社との競争激化       | 8. 光熱費・原材料・仕入品の高騰 | 9. 製品価格(販売価格)の下落 |
| 10. 納期・単価等の取引条件の厳しさ | 11. 金融・資金繰り難      | 12. 環境規制の強化      |

④ 経営上の強みはどのようなところにありますか。(3つ以内に○)

- |                   |                    |                  |
|-------------------|--------------------|------------------|
| 1. 製品・サービスの独自性    | 2. 技術力・製品開発力       | 3. 生産技術・生産管理能力   |
| 4. 営業力・マーケティング力   | 5. 製品・サービスの企画力・提案力 | 6. 製品の品質・精度の高さ   |
| 7. 顧客への納品・サービスの速さ | 8. 企業・製品のブランド力     | 9. 財務体質の強さ・資金調達力 |
| 10. 優秀な仕入先・外注先    | 11. 商品・サービスの質の高さ   | 12. 組織の機動力・柔軟性   |

**設問3) 従業員の労働時間についてお答えください。**

① 従業員(パートタイマーなど短時間労働者を除く)の週所定労働時間※5は何時間ですか(残業時間、休憩時間は除く)。

職種や部門によって異なる場合は、最も多くの従業員に適用されている時間をお答えください。(1つだけに○)

- |           |                |         |                  |                             |
|-----------|----------------|---------|------------------|-----------------------------|
| 1. 38時間以下 | 2. 38時間超40時間未満 | 3. 40時間 | 4. 40時間超44時間以下※6 | 5. その他 (                  ) |
|-----------|----------------|---------|------------------|-----------------------------|

② 令和4年の従業員1人当たりの月平均残業時間(時間外労働・休日労働)をご記入ください。(小数点以下四捨五入)

従業員1人当たり 月平均残業時間

1.  時間

2. な し

**設問4) 従業員の有給休暇についてお答えください。**

① 令和4年の従業員1人当たりの年次有給休暇の平均付与日数※7・取得日数をご記入ください。(小数点以下四捨五入)

従業員1人当たり 平均付与日数

日

従業員1人当たり 平均取得日数

日

**設問5) 原材料費、人件費(賃金等)アップ等に対する販売価格への転嫁の状況をお答えください。**

① 原材料費、人件費等の増加による貴事業所の販売・受注価格への転嫁状況をお答えください。(1つだけに○)

- |   |  |   |
|---|--|---|
| <input type="checkbox"/> 1. 価格引上げ(転嫁)を実現した    | <input type="checkbox"/> 2. 価格引上げの交渉中                | <input type="checkbox"/> 3. これから価格引上げの交渉を行う |
| <input type="checkbox"/> 4. 価格を引き下げた(またはその予定) | <input type="checkbox"/> 5. 価格転嫁はしていない(価格変動の影響はない)   | <input type="checkbox"/> 6. 価格転嫁は実現しなかった    |
| <input type="checkbox"/> 7. 対応未定              | <input type="checkbox"/> 8. その他 (                  ) |   |

★①で1に○をした事業所は②・③の質問に、2と3に○をした事業所は②の質問にお答えください。



② 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容をお答えください。(該当するすべてに○)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 原材料分の転嫁を行った(行う予定)  | <input type="checkbox"/> 2. 人件費引上げ分の転嫁を行った(行う予定)     |
| <input type="checkbox"/> 3. 利益確保分の転嫁を行った(行う予定) | <input type="checkbox"/> 4. その他 (                  ) |

③ 価格転嫁率※8は何パーセントですか。(1つだけに○)

- |                                      |                                       |                                      |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 10%未満    | <input type="checkbox"/> 2. 10~30%未満  | <input type="checkbox"/> 3. 30~50%未満 |
| <input type="checkbox"/> 4. 50~70%未満 | <input type="checkbox"/> 5. 70~100%未満 | <input type="checkbox"/> 6. 100%以上   |

設問6) 新規学卒者の採用についてお答えください。

① 令和5年3月新規学卒者の採用計画を行いましたか。(1つだけに○)

1. 採用計画をし、実際に採用した 2. 採用計画をしたが、採用しなかった 3. 採用計画を行わなかった

★①で1と2に○をした事業所は②の質問にお答えください。



② 令和5年3月新規学卒者の採用結果(技術系として採用した者以外はすべて事務系に記入)

学 卒		採用を予定していた人数	実際に採用した人数	1人当たり平均初任給額※9 (令和5年6月支給額)				円
高校卒	技術系	人	人					円
	事務系	人	人					円
専門学校卒※10	技術系	人	人					円
	事務系	人	人					円

設問7) 中途採用についてお答えください。

① 令和4年度に中途採用の募集を行い、令和5年7月1日現在までに採用を行いましたか(新規学卒者の採用を除く)。(1つだけに○)

1. 採用募集をし、実際に採用した 2. 採用募集をしたが、採用しなかった 3. 採用募集を行わなかった

★①で1に○をした事業所は②・③の質問に、2に○をした事業所は②の質問にお答えください。



② 中途採用の結果

採用を予定していた人数	人
実際に採用した人数	人



(①で1に○をした事業所)

③ 中途採用者の年齢層

25歳未満	25~34歳	35~44歳	45~55歳	56~59歳	60歳以上
人	人	人	人	人	人

設問8) パートタイマーを雇用している事業所のみお答えください。

① パートタイマーを採用した理由をお答えください。(該当するすべてに○)

1. 人手が集めやすいため 2. 人件費が割安のため 3. 正規従業員の確保が困難なため  
4. 雇用調整が容易なため 5. 定年退職者を再雇用するため 6. その他( )

② 正規従業員とパートタイマーの職務についてお答えください。(1つだけに○)

1. 正規従業員と職務が同じパートタイマーがいる 2. 正規従業員と職務が同じパートタイマーはいない

★②で1に○をした事業所は②-1の質問にお答えください。



②-1 正規従業員と比較した場合の1時間当たりの平均賃金差についてお答えください。(1つだけに○)

1. 正規従業員の6割未満 2. 正規従業員の6割以上~8割未満 3. 正規従業員の8割以上  
4. 正規従業員と同じ 5. 正規従業員より高い

③ パートタイマーに対する待遇改善のために実施している方策についてお答えください。(該当するすべてに○)

1. 定期昇給の実施 2. 手当の支給 3. 賞与の支給 4. 退職金制度の導入  
5. 責任ある地位への登用 6. 正社員への転換措置 7. 慶弔休暇の付与 8. 福利厚生施設の利用提供  
9. 教育訓練の実施 10. 相談窓口の設置 11. 特に考えていない 12. その他( )

④ 雇用しているパートタイマーの就業調整※11の状況についてお答えください。(1つだけに○)

1. 就業調整をしている 2. 就業調整をしていない 3. 不明

★④で1に○をした事業所は次ページの④-1の質問にお答えください。

④-1 パートタイマーが就業調整※11をした理由についてお答えください。(該当するすべてに○)

1. 年収が103万円を超えると所得税が発生するため
2. 年収が106万円を超えると企業規模により社会保険料が発生するため
3. 年収が130万円を超えると社会保険料が発生するため
4. 年収が150万円を超えると配偶者特別控除が減少するため
5. 年収が103万円または130万円を超えると配偶者の企業の家族手当の対象外となるため
6. その他 ( )

設問9) 賃金改定についてお答えください。

① 令和5年1月1日から令和5年7月1日までの間にどのような賃金改定を実施しましたか。(1つだけに○)

- |               |               |                 |
|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 引上げた       | 2. 引下げた       | 3. 今年は実施しない(凍結) |
| 4. 7月以降引上げる予定 | 5. 7月以降引下げる予定 | 6. 未定           |

★①で1と2と3に○をした事業所は下記①-1の質問にもお答えください。

★①で1または4に○をした事業所及び、臨時給与を引上げた(7月以降引上げ予定)事業所は②・③の質問にもお答えください。



①-1 賃金改定(引上げた・引下げた・凍結)を実施した対象者の総数と従業員1人当たり平均の改定前・改定後所定内賃金※12(通勤手当を除く)及び平均引上げ・引下げ額をご記入ください。なお、プラス・マイナスの記号は不要です。

★ご記入の際は別添「調査票記入の手引き」の該当箇所をご参照ください。

対象者総数※13	従業員1人当たり(月額)											
	改定前の平均所定内賃金 (A)				改定後の平均所定内賃金 (B)				平均引上げ・引下げ額 (B) - (A) = (C)			
人	円				円				円			

② 賃金改定(引上げた・7月以降引上げる予定)の具体的内容をお答えください。(該当するすべてに○)

- |            |                        |                          |
|------------|------------------------|--------------------------|
| 1. 定期昇給※14 | 2. ベースアップ※15           | 3. 基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所) |
| 4. 諸手当の改定  | 5. 臨時給与(夏季・年末賞与など)の引上げ |                          |

③ 貴事業所では、今年の賃金改定(引上げた・7月以降引上げる予定)の決定の際に、どのような要素を重視しましたか。(該当するすべてに○)

- |                    |             |              |           |            |
|--------------------|-------------|--------------|-----------|------------|
| 1. 企業の業績           | 2. 世間相場     | 3. 労働力の確保・定着 | 4. 物価の動向  | 5. 労使関係の安定 |
| 6. 親会社又は関連会社の改定の動向 | 7. 前年度の改定実績 | 8. 賃上げムード    | 9. 燃料費の動向 |            |
| 10. 重視した要素はない      | 11. その他 ( ) |              |           |            |

設問10) 労働組合の有無についてお答えください。(1つだけに○)

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

◎ 今後、本調査は紙からWebでのアンケートへの移行を検討しております。

Webアンケートへのご対応の可否についてお聞かせください。(可・否)

◎ お忙しいところご協力ありがとうございました。記入もれがないかももう一度お確かめのうえ、7月14日(金)までにご返送ください。